

平成 29 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル実施要項

1. 目的
 - 1) 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
 - 2) 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定し、その達成をめざして看護管理過程が展開できる能力を高める。
2. 主催 公益社団法人宮城県看護協会
3. 開催期間 平成 29 年 10 月 2 日 (月) ~ 12 月 6 日 (水)
前期：平成 29 年 10 月 2 日 (月) ~ 10 月 27 日 (金)
後期：平成 29 年 11 月 13 日 (月) ~ 12 月 6 日 (水)
9 時 30 分 ~ 12 時 30 分、13 時 30 分 ~ 16 時 30 分
4. 研修場所 宮城県看護協会会館・看護研修センター
5. 受講定員 約 30 名
6. 受講資格 次の 1) ~ 3) の条件を満たしている者
 - 1) 日本国の看護師免許を有する者
 - 2) 看護師の免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者
 - 3) 次の①~③のうちいずれかの条件を満たしている者
 - ①ファーストレベル教育課程を修了している者
 - ②看護部長相当の職位にある者
 - ③副看護部長に相当する職位に 1 年以上就いている者
7. カリキュラムおよび講師 別紙「セカンドレベルカリキュラム」参照
8. 日 程 別紙「セカンドレベル日程表」参照
※日程は変更する場合がありますので、予備日は確保してください。
9. 応募方法
 - 1) 提出書類
 - (1) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講調書 (様式 3)
 - (2) 受講資格の上記要件 3) ①に該当する者はファーストレベル修了証明書の写し、②③に該当する者は証明する書類を添付すること。ただし、様式は問いません。
 - (3) レポート
テーマ：管理の視点からみた自己の課題とこの研修で学びたいこと
文字数：本文は 800 字以上 1,000 字以内(A4 用紙 1 枚)
作成方法：<書式設定>縦置き、横書きとし、40 文字×30 行に設定
1 行目にテーマ、2 行目に所属・氏名、3 行目から本文とする。
表紙不要、ワードプロセッサで作成のこと
※下記「レポート作成見本」参照

<レポート作成見本>

1 行目 (テーマ)	→	テーマ
2 行目 (所属・氏名)	→	所属 氏名
3 行目以降 (本文)	→	本文○○○○○・・・ ○○
 - 2) 提出方法 施設毎まとめて送付のこと
10. 申込期間 平成 29 年 7 月 3 日 (月) ~ 7 月 24 日 (月) 必着

11. 受講者の選考および許可

- 1) 受講要件(受講資格を満たしていること、提出書類が整っていること)を満たしていること。
- 2) 定員を超過した場合、認定看護管理者教育課程審査委員会において選考します。
- 3) 選考結果は本人及び所属長宛に通知します。

12. 修了要件および修了証の交付

1) 修了要件

必要な科目の習得をもって修了とする。科目の習得とは以下の(1)(2)の要件を満たした場合をいう。

- (1) 各科目の所定時間数の5分の4以上の出席があること
- (2) 各科目の評定がC以上であること

評定基準(S:100~90点、A:89~80点、B:79~70点、C:69~60点、
D:59点以下)

Dの場合は、1回のみ再評定を受ける機会がある。

2) 修了要件を満たさなかった場合

- (1) 習得できなかった科目については次回開催年度受講することができる。

3) 修了要件を満たした者に修了証を交付します。

13. 受講に関する経費

日本看護協会会員	受講料	150,000円
	科目審査料	1科目あたり 4,000円
	科目再審査料	1科目あたり 4,000円

非会員	受講料	225,000円
	科目審査料	1科目あたり 4,000円
	科目再審査料	1科目あたり 4,000円

受講決定の場合、通知文書に「払込取扱票(振込用紙)」を同封しますので、受講料および科目審査料をもよりの郵便局より指定の期日までに振り込んでください。

14. 応募・問い合わせ先

宮城県看護協会 教育部

〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目10-19

TEL 022-273-3923

FAX 022-276-4724